



# 摂南大学 土木会会報

発行所 摂南大学土木会  
〒572-8508 寝屋川市池田中町17-8  
摂南大学都市環境システム工学教室内

TEL.072-839-9117  
FAX.072-838-6599

会長の挨拶

## 社会における建設技術者の役割

## CONTENTS

### ■学科長の挨拶

澤井 健二 (都市環境システム工学科 教授)

### ■故 坂本英浩君を偲んで

大島 正樹 (大島技術コンサルタント(株) 代表取締役)

[摂南大学土木会] 平成17年度 決算書

### ■研究室紹介:構造設計研究室

### ■教室だより

### ■就状況職

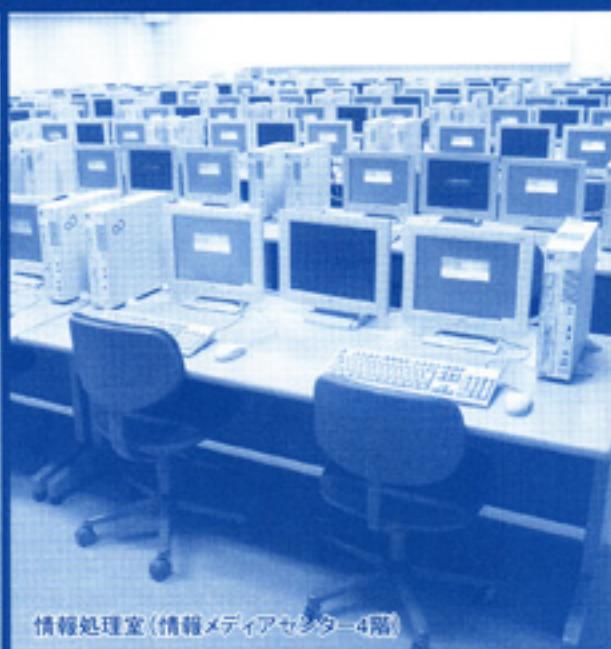
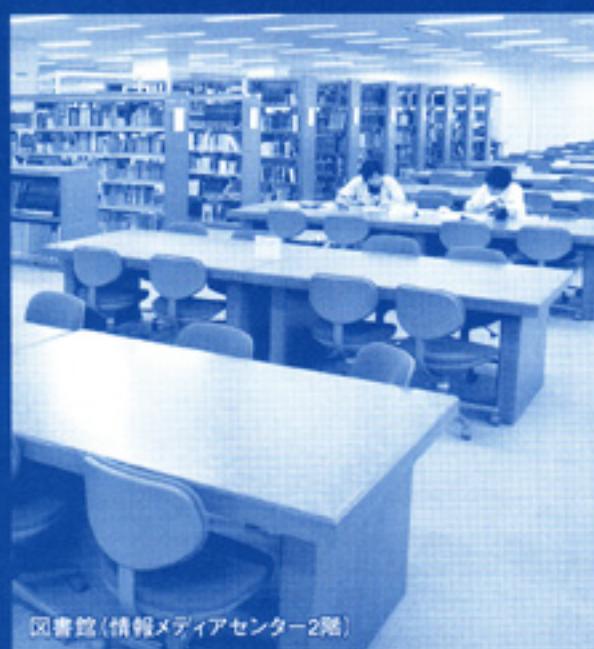
団塊世代大量定年と  
就職状況

## 同窓会報告

### ■特集

都市環境システム工学科から  
未来に羽ばたく女子学生

### ■卒業生から近況報告



会員の皆様方におかれましては、益々健勝にてご活躍されてることとお喜び申し上げます。会員各位のご支援とご協力のお陰で、昨年度をもつて創立40周年記念事業をすべて無事に終えることができました。そして、2年間に及んだ事業内容は、主に記念誌の発行、記念講演会の開催、会報の電子データ化、ホームページの開設などでした。各事業は多くの会員の参加で大変好評を得ましたことを報告いたします。今後は特にホームページを通じて、本会と会員（正・準）との双方向の情報の交換あるいは共有に役立てていただきたい、と念願しております。

さて今は、あつてはならない事件・事故が多すぎて、嘆然とすることが多すぎるようになります。成熟した社会のひずみが少しずつ露呈してきたように思います。建設分野においても例外ではありません。25年前、「荒廃するアメリカ（原著1981年発行）」と言う本が発行されました。財政難で公共投資が大幅に削減されたため、道路の荒廃ぶりを要いた、警鐘の書です。日本もアメリカの二の舞を演じてしましました。ともすれば、福祉優先のため、公共施設の維持管理が行き届かない面もあるようです。論語に「過ぎたるは及ばざるがことし」があるように、政治・経済・人間社会において、「中正の道」を歩んで行けるように舵を取っていく必要があります。これから社会において、「夢」を享受させるのに建設技術者の役割は大きい、と思います。

本会は都市環境システム工学科（C科）の\*JABEE受審を全面的に支援しています。本会の組織内に「継続学習支援委員会」と連携して、C科の「教育システム評価委員会」と連携して、外部評価などに協力しているところです。

最後に、本会の副会長の坂本英浩氏が本年2月17日に他界されました。長い間、土木会の発展に寄与していただきました。同氏の在りし日の姿を想い出ると、失ったものがあまりにも大きかったことに呆然としています。ご冥福をお祈り申し上げます。

（合掌）

# 建設技術者の役割

株式会社近代設計 大阪支社長 橋本梯造（高専昭和42年卒）



会長の挨拶



## ■総会報告

### 平成17年度 通常総会 40周年記念事業開催される

八幡市役所 摂大 昭和55年卒 代表幹事 藤田 孝志

平成17年度の土木会総会は、昨年の11月12日（土）、午後より摂大寝屋川キャンパスの5号館において、多数の出席者の中で開催されました。

総会は、橋本会長の挨拶に始まり、副会長の森俊介氏（摂大55年卒）の司会で、荒瀬美喜夫氏（高専44年卒）と岩崎央氏（摂大61年卒）の両氏を講長団に選出し、平成16年度事業報告・決算報告及び平成17年度の事業計画・予算案について審議され、それぞれ原案通り承認されました。また、C科JABEE対応に関する協力依頼と懇談会の設置についても了承され、詳細は役員会で協議することになりました。

総会後、準会員（在学生）と正会員合同で40周年記念事業の一環としての記念講演会として、大阪府文化財センター理事長の水野正好先生による「皆様のご存じない日本古代の巨大建築について」と題する講演で永年培われたご経験をもとに、古代と現代の都市と環境づくりを関連づけて、古代に創建された巨大建築を中心に熱く語って頂きました。

記念講演会に引き続いだ40周年記念祝賀会を11号館において、摂南大学学長の森本益之先生のご臨席を賜って、盛大に開催されました。

開催に先立ち、津堂城山太鼓保存会による勇壮な和太鼓の演奏で幕を開け、ご来賓の各先生方から土木会に対して、ご祝辞と激励のお言葉を頂戴いたしました。

会員相互の親睦を深め、終始和やかな雰囲気の中で、次回（平成19年）の再会を誓って閉会いたしました。



## 【摂南大学土木会】平成17年度 決算書・平成18年度 予算書

平成十七年度決算は表1のとおりであり、監査を経て、平成十八年七月の役員会で収支とも相違ないことが認められた。また、平成十八年度予算は表2に示すとおりである。

表1. 平成17年度決算

収入の部		
科目	予算	決算
前年度繰越金	1,400,929	1,400,929
正会員入会金 86名	600,000	429,930
準会員会費 93名	495,000	464,310
広告料	300,000	358,600
預金利息	100	91
名簿売上	30,000	3,000
雑収入	0	151,000
合計金額	2,826,029	2,807,860

支出の部		
科目	予算	決算
事務費等	150,000	157,927
名簿追加修正費	100,000	50,000
会報発行費	1,000,000	691,215
同窓会補助	100,000	80,000
役員会・評議員会費	100,000	81,567
特別講演会	200,000	210,000
慶弔費・見舞金	100,000	113,732
雑費	50,000	4,930
予備費	26,029	0
40周年記念事業費	1,000,000	707,907
次年度繰越金	0	710,582
合計金額	2,826,029	2,807,860

平成18年3月31日現在 特別積立金440万円

表2. 平成18年度予算

収入の部		
科目	予算	
前年度繰越金	710,582	
正会員入会金 117名	585,000	
準会員会費 96名	480,000	
広告料	300,000	
預金利息	100	
名簿売上	30,000	
合計金額	2,105,682	

支出の部		
科目	予算	
事務費等	200,000	
名簿追加修正費	100,000	
会報発行費	1,000,000	
同窓会補助	150,000	
役員会・評議員会費	100,000	
特別講演会	250,000	
慶弔費・見舞金	200,000	
雑費	50,000	
予備費	55,682	
合計金額	2,105,682	

平成18年4月1日現在 特別積立金440万円

# 研究室紹介

## 構造設計研究室

都市環境システム工学科教授 梶川 靖治

前号の土木会会報でご挨拶させていただきましたように今年4月からC科に本格着任したところで、とりあえず前期は日々の授業やゼミに追われて未だ研究室の体制を十分に整えることができませんでした。このため、私のこれまでの研究歴や、4年生の卒業研究の概要などについて簡単に紹介させていただきます。

私の研究生活は、約40年前の学部卒業研究で連続げたの塑性設計法に着手したのが発端でして、以後18年ほど大学においてプレストレスしない連続合成げた形式の実用化のための各種基礎研究に取り組みました。この間、昭和48年には同形式が道路橋示方書に正式採用され、また昭和57年には10年掛かりで現在の頭付きスタッドの日本工業規格(JIS)の制定にござりました。

その後、本州四国連絡橋プロジェクトの建設最盛期だった昭和60年に民間の構梁会社に移籍し、実際の橋造りの現場をつぶさに体験するとともに、わが国の本格的な鋼・コンクリート複合構梁の草分けである本四・生口橋の設計・建設業務に直接関与することができました。平成8年には、前任の大坂工業大学短期大学部に再度転職し、短大教育に専念しながらも、土木学会や日本鋼構造協会、建設コンサルタント協会などの委員会活動に参加して研究生活を続けて参りました。

さて、今年度の4年生の卒業研究ですが、とりあえず前任の波田凱夫先生のあとを踏襲し、鋼トラス道路橋の設計計算をメインに、設計式の説明過程や意味また道路橋示方書をはじめとする各種規定・標準の背景などを勉強させながら、最終的にはCADによる設計図の作成あたりまで、実務的な一連の構梁設計プロセスを理解、マスターされることを目指しております。このため、前期は構造力学の復習および英語原書の輪読などの基礎勉強を中心に進めてきました。



2006年度卒研ゼミ生



4年次卒業研究ゼミ・原書輪読風景

## 教室だより

4年前から学科名を都市環境システム工学科に改称し、本年3月には改称後の第1期生が卒業いたしました。今年度の在籍学生数は、1年次97名(9名)、2年次92名(6名)、3年次105名(4名)、4年次90名(8名)で合計384名(27名)の学生が学んでいます。大学院の社会開発工学専攻における土木工学科出身者は、1年次に10名(2名)、2年次に5名、合計15名です。なお、括弧内の数値は女子学生数を示します。

一方、教職員は専任11名、非常勤講師15名、補助員3名で、総勢29名の陣容で教育・研究の指導に当たっています。

都市環境システム工学科の近況は次のとおりです。  
①長年にわたって教授として教育・研究に努められ、工学部長も歴任された波田凱夫先生が退任されました。  
②今年度から、澤井健二教授が学科長の任に当たっております。  
③来年度卒業見込み90名は、本年度も就職戦線が厳しい中で、徐々に就職先の内定を得るようになっております。  
④教室では、来年度にJABEE(日本技術者教育認定機構)の受審を目指して、引き続き様々なシステムの整備に取り組んでいます。今後も、卒業生の皆様のご協力をお願いできれば幸いです。

(熊野記)

## 訃報

萩原 隆彦(枚方市役所勤務)  
〔高専S52年3月卒〕  
2005年10月28日 逝去

西山 俊彦(松本組勤務)  
〔高専S54年3月卒〕  
2005年3月 逝去



## 相次ぐ改革の嵐

都市環境システム工学科 教授 澤井健二

会員の皆様、ますます活躍のこととお慶び申しあげます。本年度から2度目の学科長を拝命しています。大学内では、今大きな改革の嵐が吹いています。

大学へ足を運んでいただいたとき、まず気付かれる一番大きな変化といえば、正面にあった6号館がなくなり、改装された7号館がそびえていることではないでしょうか。さらに1号館と11号館の間にあつた9号館もこの夏に姿を消しました。足をキヤンバスの中に進めていただくと、中庭の奥に地上8階、地下1階の新10号館がそびえています。これは、二年から工事が進められていましたので、今年の4月にオープンしています。以前7号館にあった図書館と6号館にあつた情報処理センターの機能がこの建物に移動し、さらに、多くの講義室とラーニングアートなどが整備されました。1階には快適なロビーや事務室に交代されました。8月には、法人の理事長も東松孝臣氏から坂口正雄氏に交代されました。

人事では、昨年11月に学長が栗山先生から森本先生に交代され、今年4月には工学部長が波田先生から西田先生に交代されました。8月には、JR西日本岡山支社次長に就任したのはパブル崩壊後の一九九九年五月二十一日のことである。中国地方の名門紙「山陽新聞」の地方版に目を通していると「次長に坂本氏」の大文字に釘付けになった。記事は「新次長(業務担当)には坂本英浩(大坂建設工事事務所広島工事所長)が起用し、四十歳前後の若手管理者の登用で世代交代を図った。施設課と電気課を統合し工務課とする機構改革も実施した」とある。余りのうれしさにさすがにJR西日本岡山支社に面会に行くと講師など、さまざまに切り口からお世話をなっていますが、今後ともなにとどよろしくご支援賜りますよう、お願ひ申し上げます。

また、浜松大学地域連携センターが新たに開設され、寝屋川市駅前の市立産業振興センター(旧称・産業会館、愛称・にぎわい創造館)の4階に事務室がオーブンしていますので、お気軽にお立ち寄り下さい。東京の有楽町には、浜松大学東京センターが開設されています。逆に、永らく存在していた短大(大阪工業大学短期大学部)はまもなく閉鎖されようとしています。

人事では、昨年11月に学長が栗山先生から森本先生に交代され、今年4月には工学部長が波田先生から西田先生に交代されました。8月には、法人の理事長も東松孝臣氏から坂口正雄氏に交代されました。このように、新陳代謝が進む中で、私たち都市環境システム工学科でも、大きな改革が進行しています。その最大の動きは、来年度に予定しているJABEE受審に向けた教育改善です。浜松建設工事事務所広島工事所長を起用し、四十歳前後の若手管理者の登用で世代交代を図った。施設課と電気課を統合し工務課とする機構改革も実施した」とある。余りのうれしさにさすがにJR西日本岡山支社に面会に行くと講師など、さまざまに切り口からお世話をなっていますが、今後ともなにとどよろしくご支援賜りますよう、お願ひ申し上げます。

大島技術コンサルタント(株) 代表取締役 大島正樹

(高専昭和42年卒)

## 故坂本英浩君を偲んで

大島正樹(高専昭和42年卒)

彼にはどきつとすることを教えられることがあった。その二つに「真心を持つ人と接する」がある。まことに平凡な言葉だが、彼の口から出ると大きな力で迫ってくる。それは実践から湧き出るオーラのようなものかも知れない。

彼がJR西日本岡山支社次長に就任したのはパブル崩壊後の一九九九年五月二十一日のことである。中国地方の名門紙「山陽新聞」の地方版に目を通してみると「次長に坂本氏」の大文字に釘付けになつた。

記者は「新次長(業務担当)には坂本英浩(大坂建設工事事務所広島工事所長)が起用し、四十歳前後の若手管理者の登用で世代交代を図った。施設課と電気課を統合し工務課とする機構改革も実施した」とある。余りのうれしさにさすがにJR西日本岡山支社に面会に行くと講師など、さまざまに切り口からお世話をなっていますが、今後ともなにとどよろしくご支援賜りますよう、お願ひ申し上げます。



1999.05.21撮影  
JR西日本岡山支社次長室にて

# 団塊世代大量定年と就職状況

都市環境システム工学科 就職委員 教授 錢谷 善信

ようやく政府の脱デフレ宣言もあり、日銀のゼロ金利政策解除と相まって経済の順調な回復が見られるところです。2007年度はいわゆる団塊の世代が大量に定年を迎える年に当たり、

今年度の大学新卒者の雇用状況はかなり良い状態にあります。求人は昨年12月頃から始まり、3月

時点では昨年度に較べて倍以上の求人がありまし

た。今年度は矢村教授と錢谷が就職担当として就職指導にあたっています。9

月1日現在の進路内定状況は、4年次生89名中、進路内定者は62名(69.7%)、大学院2年次生5名中、5名(100%)で、全体では94名中67名(71.3%)

となっています。昨年度よりも求人数が増加し就職状況が好転した結果、昨年比で約10ポイント良くなっています。一方これまでに学科にいただいた求人数は327件で昨年に較べて97件増加しています。このように企業の採用活動が活発化し、雇用環境が好転して学生の採用の好機が増えているにもかかわらず、進路内定率に大きな増加が見られない状況です。

企業の採用に際しては学業成績のみならず「人間力」はゼミや課外活動、資格試験へのチャレンジなどの大学生活全般の中で養われます。就職を目指す学生の皆さんには、常にこのことを念頭に置いてこれから的大学生生活を送ってください。

諸先輩の皆様、就職環境の好転が見られるとは言え、まだまだ厳しい状況が続くと見られますことから、今後ともよりいつそうのご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

となりました。一方これまでに学科にいただいた求人数は327件で昨年に較べて97件増加しています。このように企業の採用活動が活発化し、雇用環境が好転して学生の採用の好機が増えているにもかかわらず、進路内定率に大きな増加が見られない状況です。

企業の採用に際しては学業成績のみならず「人間力」はゼミや課外活動、資格試験へのチャレンジなどの大学生活全般の中で養われます。就職を目指す学生の皆さんには、常にこのことを念頭に置いてこれから的大学生生活を送ってください。



七年ぶり三回目の同窓会を開きました。郭現在料亭で、盛大に開催致しました。恩師井上治先生、上田伸三先生、平城弘一先生は、元気にて出席いただきありがとうございました。残念でしたが、藤倉徹先生は、急用の為欠席されました。同窓生三十四名出席予定でしたが、四名急用の為欠席となりました。

皆ワイワイガヤガヤ五十のオッサンが、酔いが回れば回るほど青春時代にタイムスリップし、学生時代の思い出話近況報告に、話の花が咲き乱れました。

同窓会終了後は、二次会・三次会・花街えと、次回同窓会も元気に再会できることを祈りつつ散会致しました。

二年後(平成二十年)吉日)に、第四回同窓会を開催予定ですので、同窓生の皆様ご参加宜しくお願い致します。

伊藤ゼミ卒業生の皆様、お元気でしょうか? 昨年度で伊藤ゼミもついに十周年を迎え、平成十七八年六月六日と九月十八日に伊藤ゼミ十周年記念パーティーが盛大に行われました。

五十年が集まり、懐かしい話で盛り上がり、いまのゼミ生が行っている研究内容を聞き、当時の研究成果が得られ、現在はもう研究がされていないことに寂しさを感じる人など様々でした。

伊藤ゼミ卒業生の皆様、お元気でしょうか? 昨年度で伊藤ゼミもついに十周年を迎え、平成十七八年六月六日と九月十八日に伊藤ゼミ十周年記念パーティーが盛大に行われました。

五十年が集まり、懐かしい話で盛り上がり、いまは教授となられて一層活躍されているようです。

バーティーでは今回参加した卒業生よりいつも大きな荷物を持って出張される伊藤先生のため、少しでも移動が楽になるようとにかく大きなキャリーバッグが記念品として贈られました。

伊藤先生がとても喜ぶ姿を見て、参加者全員から笑みがこぼれていきました。

また二十周年、三十周年と記念パーティーが開催されることを願い、十周年記念パーティーは閉会となりました。

入して頂いた皆様、皆様に代わり伊藤先生にお渡しましたことをここに報告致します。

また、この度の記念パーティーにご支援いただき上げます。

## 同窓会報告

伊藤ゼミ十周年  
記念パーティー報告

水島裕幸(大昭和51年卒)  
(旧姓地)  
亀井義明(大昭和54年卒)

私は加茂町での最初の技師としてオールマイティさを要求され、土木工事は元より建設、測量、設計、用地買収と、二つの事を最初から最後の検査までこなすことになります。苦労がありますが、達成感は大きく街路事業や区画整理事業では私が買収し、交渉し、監督した道路が車のナビに映った時は感激しました。来年3月に町村合併で木津川市となりますが後10年で何が出来るか楽しみです。



## 同窓会報告

石井利樹(大昭和54年卒)

平成18年3月11日、卒業以来27年振りに初めての土木工学科の有志17名による同窓会を開きました。私は第1期生で50歳前後になつており、それぞれが、社会的な地位となり、また、社長となつてゐるものもありましたが、会えばやはり27年前の学生の時のように上も下もなく楽しい時間を持てました。しかし、3回も転職した者の苦労話や、社長としての責任感のある話など、それぞれの27年公務員が5人もいました。

入して頂いた皆様、皆様に代わり伊藤先生にお渡しましたことをここに報告致します。

また、この度の記念パーティーにご支援いただき上げます。

今出来ることを  
精一杯やりたい。

◎1回生:藤谷 佳世

都市環境システム工学科に所属している私ですが、推薦入試で合格したいくつかの学校の一つがここであり、最終的に自分の希望に一番合っていたので摂南大学に決めました。

入学ガイダンスの日、初めて教室に入った瞬間、男の子ばかりの光景に目を見張りました。初めてで知り合いもなく、とても心細かったのを覚えています。ですが今では、友達もたくさんでき楽しい大学生活を送っています。

将来のことについてはまだ迷っていますが、「高校の教師」になりたいという気持ちがとても強いです。私は今、夢への第一歩として塾の講師をしており、これが良い経験になっています。まだ大学生活は始まったばかりですので、今出来ることを精一杯やりながらこれからることを少しずつ考えていきたいです。

都市環境システム  
工学科から

# 未来に羽ばたく 女子学生!

悔いのない大学生活を  
過ごしたい。

◎3回生:西元 真由美

もともと建築関係の志望で、都市や環境問題の改善について興味があったので、都市環境システム工学科に入りました。今、私たちは環境について学び、考えなければならなく、一人一人が責任をもって行動しなければならないときです。だからこそ、この学科に入って勉強できることをとてもうれしく思います。

入学して驚いたことはやはり女性の数が少ないことです。高校生の時に理数系のクラスに所属していて男性が多い環境にいたとはいえ、ここまで女性が少ないので戸惑いました。しかし慣れてくると皆頼りになるし、特に違和感もなくなり、多くの友達ができるので大学生活が楽しくなっていきました。

将来は建築関係の仕事に就くことをまだ諦められていないので、不動産かハウスメーカーで働きたいと思っています。また地球環境がよくなるような仕事をしてみたいです。ですから残りの大学生活を悔いなく過ごせるよう頑張っていきたいです。

僕たちが  
取材しました!



このページは学生である私たちが作成したものです。今までの土木会報誌はOBの方々や先生方が主体で作成されており、今回初めてその一部を学生が受け持つことになりました。なぜこのようなことを企画したかというと「学生の視点に立った意見を取り入れ、もっと幅広い世代に会報誌を見てもらいたい」という願いからで、今回はその先駆けになります。

内容の作成にあたり多くのことで苦心しましたが、OBの方々、先生方、そして学部生のご協力を得て納得のいくものが出来上がったと思います。この場を借りてお礼申し上げます。

これから先、次の世代の学生達がこのページを受け継いでいくわけですが、私たちが作ったことを礎に、より良いものへと発展させていってくれることを切に願っております。

2006年9月11日

## 男女の壁を越えて…

◎2回生:中井 友華里

摂南大学都市環境システム工学科の初めてのガイダンスで、これから4年間同級生としてともに過ごしていく人たちを見たときはとても驚きました。男の子ばかりだったからです。理系で土木という世界なので男性が多いだろうと考えていましたが、女の子はたった6人でした。しかし入学して1年、私たちはとても仲良くなり、また測量実習や日常の授業のなかで多くの友達ができました。実際、男の子ばかりで戸惑うことがないとは言えません。やはり男女の壁はあると思うし、初めは友達になりにくいです。しかしその中で仲間を作っていくということも良い経験であり、とても楽しいことだと思います。3年後の自分がどうしているかということはまだわかりませんが、どの分野でもやはり男性の方が圧倒的に多いでしょう。しかしそういった環境の中で、私は大学生で学んだ知識や技術を活かし、仕事をしていくというのは、男性も女性も関係ないと思っています。だから今は、様々な知識を吸収し、多くの友達と共に楽しい学校生活を送っていきたいです。



## 卒業を控えて…

◎4回生:池邊 智子



元々数学や地理、物理が好きでしたし、計算をする構造力学に興味がありました。私は街づくりに関する仕事に就きたいと思っています。建築ではなく都市環境システム工学科にしたのは、巨大な建設物に魅力を感じたからです。大学に入ってまず驚いたことは、都市環境システム工学科は男性の多い学科だということです。しかし、高校時代も男性の多い学校でしたし、私の中では特に関係ありませんでした。大切なのは性別ではなく、その人自身だと思います。また4年間そういう環境で過ごしているので当たり前の環境になってしまったところがあります。

就職活動の話になりますが、ゼネコンの施工管理か建材メーカーの設計で就職先を探していました。施工管理は目の前で建物が出来上がっていき瞬間に立ち会えることがすばらしいと感じましたし、建材メーカーは、建材によって構造物の雰囲気が美しく変わるところに魅力をもったからです。私は悩んだ末、建材メーカーに決めました。今年が最後の年になりましたが、この都市環境システム工学科で培った知識や経験、そして思い出は私にとってとても大切なものです。

[会報誌製作委員] 中島 誠史(後列左) / 伊勢木 祥男(前列左) / 川原 広誉(前列右) / 山川 稔平(後列右)

## 新会社になつて

西日本高速道路(株)  
中国支社 鳥取工事事務所 所長

辺見 泰造(高専昭和48年卒)



昨年10月1日に日本  
道路公団が、3社に分  
割民営化され新たに、  
西日本地域の高速道路  
の管理・建設及び関連  
事業を担う西日本高  
速道路(株)として発足  
しました。

株式会社として、高速道路をこれまで以上  
に有効活用し、地域社会・経済の活性化に貢  
献することを理念に、地域に密着したサービス  
を展開し、お客様の満足度向上に向けて取  
り組んでおります。

今年は、石油価格が高騰していますが、入  
社した昭和48年は、第四次中東戦争が勃発  
し、第二次石油危機「オイルショック」が発生、  
物価が高騰し「狂乱物価」「物不足」により  
経済が停滞し不況が発生した年でした。

高速道路においても石油不足のためインタ  
ーチェンジ、サービスエリアなどの道路照明の間  
引き点灯を実施。一方で、高速道路の開通は千  
キロに達した激動の年でもありました。

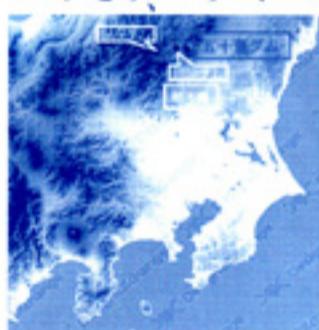
現在、中国横断自動車道姫路鳥取線の鳥  
取県内区間25キロの建設事業に携わっております。この区間は、有料方式では償還ができ  
ないため、国が新直轄区間として整備を行う  
区間で、当社が国から受託して事業を進めて  
います。全国で唯一県庁所在地に高速公路が  
開通していないため、早期整備を熱望され、平  
成21年度の開通に向け進捗を図っております。  
なお、愛称は、NEXCO(ネクスコ)西日本で、  
英語表記の頭文字の一部からとつており、これ  
からはお客様に喜ばれ、地域に愛される会社  
を目指してまいりたいと思います。

## 状況報告

現国土交通省 関東地方整備局  
鬼怒川ダム統合管理事務所 五十里ダム管理支所長

角野 英雄(大昭和60年卒)

卒業生の皆様ご無沙汰しています。私は、昭和六十  
年に卒業し、早二十年余りが過ぎました。その間防衛  
施設で五年間外構関係、空港の舗装工事等担当し、  
測量、設計、積算、監督と携わりました。平成二年に建  
設省(現国土交通省)に入省後は、ダム、河川、道路、營  
繕工事等土木全般の仕事をしてきました。特に現  
職種のダム管理について述べさせていただきます。現在  
老朽化したダム(五十里ダム)を管理する仕事に携わっ  
ていますので、紹介させていただきます。五十里ダムは、  
栃木県北部の日光国立公園内の観光地で有名な鬼怒  
川温泉の北側十五Kmに位置し、鬼怒川上流の左支川  
男鹿川に重力式コンクリートダムとして昭和三十二年八  
月に完成した洪水調節、灌漑用水の供給及び発電を  
目的とする多目的ダムで、本年八月末で五十年経過し  
たダムです。(国交省(旧建設省)で古い方のダムです。)  
当ダムは、東京日本橋から五十里(約二百Km)で水没  
した地区が五十里地区から五十里ダムと名付けられ  
ました。五十里ダムの特徴は、堤高百十二m、堤長二百  
六十七m、有効貯水容量五  
十五千万m<sup>3</sup>でダムの貯水容  
量が小さいため、春、夏のダ  
ム放流が頻繁に行っています。  
そのため、有効な水運用を  
実施するため、1.1km隣に  
位置する川治ダムとの連携  
させるための導水トンネル  
工事が今年の十月完成予  
定です。本ダムは、様々な事  
業に取り組んでいますが、  
周りは自然豊かで山菜、キ  
ノコの宝庫であり、猛禽類(ク  
マカ、イヌワシ)、動物(熊、  
鹿、狼)、魚類(イワナ、ヤマメ、  
カジカ)が生息しております。  
ひ五十里ダムまでご旅行行く  
ください。



▲ダム法面工事確認(右側が筆者)

◀五十里ダム位置図

## 海外工事 台湾新幹線

川田工業(株)

木下 晴英(大平成元年卒)



(左から2番目が筆者)

私が学校を卒業し、川  
田工業に入社して、十八  
年目になります。入社  
以来鋼橋の工事に従事  
しております。平成十四  
年の六月から九ヶ月間、  
台湾に出張しておりま  
した。その工事は台湾新  
幹線の工事で3径間連  
続のトラス橋(3連)の工  
事で、私は床版工事主任として赴任しました。  
皆さんご存知の通り台湾は沖縄よりさらに  
南に位置しています。九月になり残暑も一段落  
した日本から、まだまだしつかり夏の台湾へ行  
き大変長い夏の一年でした。1月、2月は結構寒  
い日もありましたが、4月頃からは強い日差し  
と床版コンクリートの照り返しでむせ返るよう  
な暑い毎日でした。

日本と考え方の違いを感じた事があります。  
工事を進めて行く中で、書類や施工方法等に  
問題無いか検査に来るのですが、そこで問題が  
発覚するとその問題が解決するまでその工種  
は作業を止められます。問題の解決方法を提  
示し了解されて、工事再開ですが、今まで施工  
した部分については不間で今後は、改善策通り  
施工すれば良いのです。辻接が合う、合わないで  
はなく今、此処で気付いたのだから此處で直そう  
と言う考えに当初は馴染めませんでした。まさ  
にISOの考え方だと大  
変勉強になりました。  
もし台湾へ行くよ  
な事がありまして、  
台中駅の南側のトラス  
橋ですでの「ああこれが」  
とすぐわかると思います。



台湾新幹線 3径間連続トラス橋



公共施設総合サービス業  
苅田建設工業株式会社

代表取締役 苅 田 孝太郎

本 社 〒660-0087  
尼崎市平左衛門町18番31号  
TEL (06)6419-2981 (代表)  
ホームページ: <http://karitakensetu.com>  
三田営業所 三田市天神1丁目2-12  
TEL (079)563-0095

KAIKEN-街づくりの総合コンサルタント  
大規模開発(住宅団地・工業団地)/  
土地区画整理事業/建築設計/  
環境アセスメント

株式会社開発計画研究所

業者登録

- ・建設コンサルタント 登録番号・建(9)第4364号
- ・一級建築士事務所 登録番号・茨城県第A0994号
- ・測量業 登録番号・建(3)-15601号
- ・補償コンサルタント 登録番号・補8第2949号

代表取締役 井上 忍  
(昭和44年3月卒業)

事務所: 東京・水戸・結城  
TEL 03-5828-6855

自然環境を守り、地域社会の発展に貢献する



株式会社 中 谷 組

- 土木工事 ● 建築工事 ● 舗装工事
- 造園工事 ● 管工事 ● 排水設備工事

<http://www.nakatanigumi.com>

代表取締役 中 谷 利 昭 (高専C42年卒)

本 社 〒586-0085 大阪府河内長野市日野452番地  
TEL 0721-63-9800 FAX 0721-63-9090

cosmotec cosmotec cosmotec cosmotec cosmotec cosmotec cosmo

リーズナブル・スピーディー  
ハイクオリティー

株式会社  
**コスマテック**

代表取締役 田中 昌明 (高専C48年卒)

〒577-0824 大阪府東大阪市大蓮東1-5-33  
TEL:06-6729-0290  
FAX:06-6729-1780  
E-mail:cosmotec@pop06.odn.ne.jp  
URL:<http://www2.odn.ne.jp/cosmotec>

営業項目

- ・地質調査 ④土壤地下水汚染調査
- ・防災点検(道路防災, 溪流, 急傾斜等)
- ・各種構造物健全度調査(トンネル, 堤防等)
- ・地盤保証制度登録会社

—快適な環境作りに技術で貢献—



総合建設コンサルタント  
設計・測量・調査・登記・計測

ISO 9001:2000 株式会社 エ ハ ラ  
認証登録番号 200420

代表取締役 江 原 光 治  
(高専C47年卒)

本 社 大阪府東大阪市永和2丁目13番9号  
〒577-0809 TEL 06(6730)1500㈹ FAX 06(6730)1300  
E-mail: ehara@ehara21.co.jp

営業所 大阪・神戸・奈良



明日の快適な環境づくりに貢献する  
総合建設コンサルタント

Active 「活動的」 Speedy 「敏速」 Customer 「顧客本位」 Onward 「前進」



株式会社 **アスコ**

本 社 〒550-0006 大阪市西区江之子島1丁目10番1号  
TEL 06-6444-1121 FAX 06-6444-1021

奈良支社 〒634-0813 奈良県橿原市四条町279-1  
TEL 0744-21-0041 FAX 0744-21-0031

神戸支社 〒657-0841 神戸市灘区灘南通5-4-15  
TEL 078-871-5611 FAX 078-871-5541

和歌山支店 〒640-8227 和歌山県和歌山市西汀丁26  
TEL 073-433-7751 FAX 073-433-7702

[営業所] 名古屋・東大阪・奈良市・宇陀・香芝・五条・豊岡・  
姫路・京都北・岐阜・滋賀・京都・三重

## さわやかな環境を創造する 水の総合コンサルタント



株式会社 都市建設コンサルタント

建設コンサルタント・一般建築士事務所・測量業 登録



代表取締役 津田 勉

(高専43年卒)

本社: 〒551-0003 大阪市大正区千島1丁目14番13号  
TEL (06) 6555-1561 FAX (06) 6555-1441

営業所: 神戸・岡山・奈良・和歌山・滋賀・大分

<卒業生> 松本 秀夫 (平成4年卒)  
坪井 健人 (平成10年卒)  
矢本 和之 (平成15年卒)

OGC



建設コンサルタント・補償コンサルタント・情報測量・情報管理

大島技術コンサルタント株式会社

本社 岡山県真庭市蒜山上福田B29-1  
〒717-0602 ひるぜん TEL 0867-66-3673㈹  
FAX 0867-66-3674

URL: <http://www.ocgflight.co.jp>

ISO 9001登録番号: JMAQA-143  
JABEE受審登録番号: No.1004 R002



事業領域は、地球です。



地球と、ずっと。  
国際航業株式会社  
<http://www.eartheon.co.jp>

大阪支店 / 〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目5番2号  
TEL 06-6343-6981 FAX 06-6343-6980  
西日本支社 / 〒560-0805 兵庫県尼崎市西長洲町1丁目1番15号  
関西技術所 TEL 06-6487-1111(代表) FAX 06-6487-1300(代表)



## 株式会社 近代設計

### 21世紀を担う近代設計の高技術 自然環境と調和した豊かな近未来をめざす コンサルティングエンジニア

橋梁・共同溝・道路・新交通・トンネル・下水道  
(調査・計画・設計・研究・及び施工管理)

本社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-16  
Tel. (03)3255-8961㈹ Fax. (03)3251-3783

大阪支社 〒541-0048 大阪市中央区瓦町3-1-4  
(トーア紡ビル3F)  
Tel. (06)6228-3222㈹ Fax. (06)6228-3221



ISO 9001登録番号: JMAQA-143  
株式会社 修成建設コンサルタント

代表取締役社長 管原 武之

本社: 〒553-0002 大阪市福島区箕面2丁目5番15号  
TEL 06-6452-5981㈹ FAX 06-6453-0777  
事務所: 兵庫・京都・名古屋・和歌山・岡山・奈良・福岡

《卒業生》  
加賀賀二 (高専土木84年卒)  
吉澤徹文 (高専土木85年卒)  
池内仁志 (高専土木85年卒)  
小栗宏光 (高大工4年卒)  
藤原基亨 (高大工7年卒)  
水谷洋 (高大工8年卒)

大阪市内より30分圏内の

緑豊かなお墓地をご案内いたします。

お墓のことならどんな事でもお気軽におたずね下さい。

お墓の相談コーナー ☎ 0120 (305075)

## (株) 太田石材店



本社 大阪市城東区古市1丁目23番20号  
TEL 06-6930-5075

当社推奨霊園

慈持寺霊園(茨木市)	真龍寺霊園(茨木市)
隆国寺墓地(吹田市)	服部徳風墓地(豊中市)
海印寺墓地(長岡京市)	竜の子霊園(奈良県)
王寺霊園(奈良県)	玉手山墓苑(柏原市)
東本願寺天満別院(北区)	飯盛霊園(四條畷市)
北摂霊園(豊能郡)	その他公営墓地

「土木会」と「会員(正・準)」との双方向の情報の交換ならびに共有に、摂南大学土木会のホームページを活用しましょう。  
会報(バックナンバー)のCD-ROMを無料配布もしています。詳しくはホームページをご覧ください。

## <http://www.geocities.jp/setsudokai/>

摂南大学土木会は都市環境システム工学科のJABEE受審を全面的に支援しています。